



Letter from Library

～図書室からのお手紙～

2018. 6. 1 太秦中学校図書室より

「図書室からのお手紙」スタート



前回は、突然の発行、失礼しました。

今年度から、図書室でのこと、本のこと、そのほかいろいろなことをみんなに発信していきたいと思っています。

「Letter from Library 図書室からのお手紙」というタイトルにしたのは、一人ひとりの顔を思いうかべながら、お手紙を書くきもちで、このお便りをつくっていききたいなという思いからです。よろしくおねがいします。

1年生が「ミニ図書室」作ったよ♪

オリエンテーションでは、グループにわかれて、テーマに合いそうな本を0～9分類から1さつずつ選んで、「ミニ図書室」を作りました。最後には、イチオシの本をグループで相談し、発表をしました。

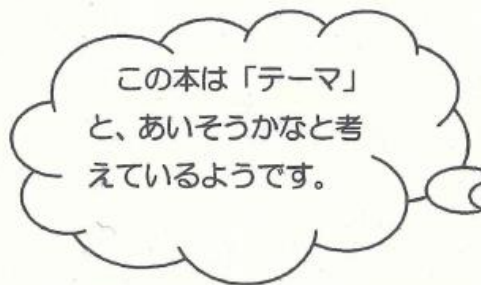
「やばい図書室」では、『ケータイ中毒』という本が、「こわ～い図書室」では、なんと『ネイマール』の本が。理由は、「人間とは思えない強^{きやうじん}靱な力をもっていて、対戦するとき、こわそ～うだから。」と。また「ほっこり図書室」では『レモンをお金にかえる法』という経済学の入門書がイチオシの本！として紹介してくれました。

理由は「レモンからレモネードを作って売るけど、いろんな労働争議や、価格競争があって、失業。だけど、競争相手と店を合併^{ごうぺい}して、成功します。そして、最後はバカンスを楽しんでほっこり。」と。

同じテーマでもクラス、グループによって全く違うタイプの本が選ばれていて、その理由も同じではないことなど、予想もしていなかったみんなの発想に、1年生一人ひとりがもっている大きな力を（勉強、スポーツができるとはちがう）みることができた忘れられない素敵な時間となりました。



おお！このグループは、イチオシの本をどちらにするか、あつい議論が繰り広げられています！！



この本は「テーマ」と、あいそうかなと考えているようです。

